

ボート王国

かわべ

1996 **8**
No.325

おもな内容

- 祝・合併40周年……………②・⑤
- 下水道……………⑥・⑦
- まちの話題……………⑧・⑨
- 特集 偉大なるオリンピック選手⑩・⑪
- 季節のスケッチブック……………⑭
- お知らせ……………⑮・⑰



ぼくら、わたしが
今、できること！

—ボランティア体験学習—
(川辺中学校)

かわべの歩み

— 合併40年 —



昭和32年 機動連合演習の放水風景

昭和三十一年

- 九月三十日下麻生を最後に吸収合併し、現在の川辺町が誕生
- 初代町長に松岡品三郎氏が就任
- 町営住宅飛水団地竣工
- ☆メルボルンオリンピック日本参加

昭和三十一年

- 下麻生公民館竣工
- ☆原子炉に原子の火がともる

昭和三十四年

- 町長選挙、佐藤円次郎氏当選
- 加茂郡体育大会を開催し、総合優勝に輝く
- 伊勢湾台風による被害甚大（全半壊家屋百七十戸、農地河川、林道等大災害。災害救助法適用される）
- ☆皇太子殿下と正田美智子さんご成婚

昭和三十五年

- 濃飛タイル(株)誘致
- 国道41号線下川辺～西折井間開通
- 中部中学校屋内運動場竣工
- 町営住宅（天徳・飛水団地）竣工
- ☆NHKカラーテレビ放送開始

昭和三十六年

- 第二室戸台風襲来、家屋全半壊十戸
- 木曾川右岸用水改良事業計画の概要決まる
- ☆ガラーリン少佐地球一周有人飛行に初成功

昭和三十七年

- 川辺町第一保育所竣工
- 川辺町民プール建設
- (株)マルダイスプリング岐阜製作所誘致
- ☆東京都、世界初の一千万都市となる

昭和三十八年



昭和43年 8.17水害の復興に自衛隊出動

- 下麻生地区にプール完成
- ☆小笠原諸島返還決まる

昭和四十三年

- 集中豪雨による被害甚大（八・一七災害）（家屋全壊十三戸、半壊十八戸、床上浸水百二十九戸。被害総額一億五千六百万円）自衛隊に救援活動を要請
- 川辺町章を制定
- 長江製陶(株)操業開始
- ☆三億円強盗事件

昭和四十四年

- 給食センター完成
- ☆アポロ11号月面着陸に成功

昭和四十五年

- 川辺町漕艇場第一艇庫完成
- 第一回全日本女子選手権漕大会を開催
- 川辺町一部区域が美濃加茂都市計画区域に編入
- ☆日本万国博覧会開幕

昭和四十六年

- 上米田小学校にプール完成
- 川辺漕艇場第二艇庫完成
- 第一回町民運動会開催
- 木曾川右岸県営土地改良事業工事開始
- ☆沖縄返還協定調印



昭和44年 上川辺古墳の発掘調査が行われた

昭和四十一年

- 飛騨川橋完成
- 川辺町合併十周年記念式典挙行（川辺音頭、飛水小唄発表）
- 農村集団電話開通千二十八戸
- ☆ザ・ビートルズ来日

昭和四十二年

- 町長選挙、田原太義氏当選
- 川辺小学校新校舎完成



昭和48年 当時の学校給食のメニュー



昭和52年 旧上米田小学校(現在の東小)の児童によるすもう大会

昭和四十七年

- 白鳥ひとつが皇居よりおこしれ
- 上水道事業開始
- 中部中学校プール完成
- 第一回川辺町消防操法大会を開催
- ☆札幌オリンピック開催

昭和四十八年

- 平野県知事ら迎え地域懇談会開催
- 川辺大橋完成
- 町長選挙、有本九十九氏当選
- ☆石油ショックはじまる

昭和四十九年

- 異常濁水、飲料水対策本部を設置
- 比久見団地完成
- 中部中学校に夜間照明施設完成
- 全町都市計画区域に指定
- ☆小野田元少尉、ルパン島より救出

昭和五十年

- 町史編さん業務開始
- 町第一次総合計画基本構想を策定
- ☆沖縄国際海洋博覧会開幕

昭和五十一年

- 商工会館完成

昭和五十二年

- 川辺町の小学校「統合二校案」可決
- 合併二十周年記念式典(町花さつきに決定)、上水道通水式挙行
- ☆ロッキード事件で田中前首相が逮捕

昭和五十三年

- 町長選挙、長谷川仙一氏当選
- 広報かわべ百号を達成
- ☆王貞治本塁打世界最高記録樹立

昭和五十四年

- 川辺小学校にナイター設備完成
- ☆日中平和友好条約調印

昭和五十五年

- 第十回全日本女子選手権競漕大会開催
- 川辺北小学校完成
- ☆東京サミット開催

昭和五十六年

- 上米田小学校、川辺北小学校体育館完成
- 木曾川右岸用水通水

昭和五十七年

- 川辺東小学校完成
- 町長選挙、現町長遠藤稔氏が就任
- 川辺町中央公民館完成
- ☆ローマ法王ヨハネⅡパウロ二世来日

昭和五十八年

- 新山川橋完成
- ☆大韓航空機墜落事故
- 加茂郡教育研究所開所
- ☆ホテルニュージャパン火災惨事

昭和五十九年

- 川辺町B&G海洋センター竣工
- 川辺中学校竣工
- ☆クリコ・森永事件が世間を騒がす

昭和六十年

- 下麻生駅無人化
- 名古屋バルブ(株)誘致
- 町長選挙、遠藤稔氏再選
- ☆日航ジャンボ機、御巣鷹山山中に墜落



昭和63年 ぎふ中部未来博協賛東アジア漕艇国際大会を開催

昭和六十一年

- 上松知事を迎え、「あおぞら公聴会」を開催
- ☆チェルノブイリ原子力発電所で大事故
- ☆南極捕鯨が閉幕

昭和六十二年

- 新庁舎・保健センター完成
- 合併三十周年記念式典、新庁舎・保健センター竣工式典開催
- ☆南極捕鯨が閉幕

昭和六十三年

- ぎふ中部未来博協賛東アジア漕艇国際大会を開催

平成元年

- 雇用促進住宅川辺宿舍完成
- ☆青函トンネル、瀬戸大橋が開通
- 第一保育園舎完成
- 町長選挙、遠藤稔氏再選三期目
- ふるさと創生事業にダム湖周辺整備事業を決定
- ☆昭和天皇崩御

平成二年

- 防災行政無線開局
- 大谷公園完成
- 川辺東小学校にナイター設備完成

平成三年

- 町社会福祉協議会が法人化
- 川辺町で第四回漕艇場所在地首長会議を開催

平成四年

- 下水道幹線工事始まる
- 川辺中学校にパソコン導入

平成五年

- 「かわべ夢広場」「やすらぎの家」竣工
- 町長選挙、遠藤稔氏再選四期目

平成六年

- 東光寺公園完成
- ダム湖周辺整備事業右岸工事完成式、国道418号川辺バイパス開通式



数えきれないドラマがあった

40周年



川辺太鼓の演奏で幕をあける。

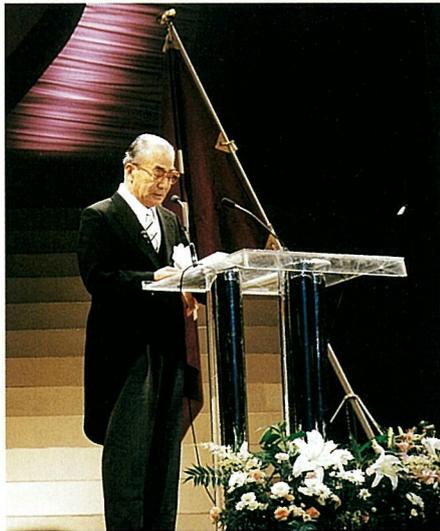
七月七日(日曜日)中央公民館で川辺町合併四十周年記念式典が盛大に行われました。

この日は、清流飛騨川とそこに浮かぶボートをイメージさせ「ボート王国かわべ」をPRするため、ステージには競技用のボートなどを飾り着けました。

会場には、藤田幸也県出納長、藤井孝男衆院議員、笠原潤一参院議員、可茂地区の県議員、近隣市町村の首長ら八十二名が来賓として出席しました。

オープニングでは合併三十周年の折に結成され、今年で十年目を迎える川辺太鼓の勇壮で華麗な演奏で幕を開きました。

その後、町長が「四十周年を契機に、その歩みを振り返り先人の遺業に心をはせ、今後とも町民一丸となつてたゆまず進めば、輝ける未来が約束されていると確信しています。」とあいさつをしました。



式辞を述べる遠藤町長

引き続き、長年にわたって町に貢献された功労者七十一人と一団体を表彰し、三団体に感謝状を授与しました。表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

〔学芸功労〕 木下尚年(中川辺)

〔体育功労〕 佐伯五生(下麻生)、小椋光恭(福島)、田原力(西栃井)

〔実業功労〕 吉田定(中川辺)、井戸昌宏(下麻生)、片山みさ子(美濃加茂市)、洞谷伸夫(下麻生)

〔農業功労〕 大脇壽伸(比久見)、武市文夫(上川辺)、田原耕作(西栃井)、平岡清三郎(石神)、渡邊肇(中川辺)

〔土地改良功労〕 高井信孝(比久見)、大谷行雄(西栃井)

小栗威雄(下麻生)、佐伯幸信(下麻生)、富松勝(上川辺)、平岡三郎(石神)、横山和夫(比久見)、若井令一(鹿塩)

〔林業功労〕 加藤定雄(石神)、遠藤豊(中川辺)、西垣兼茂(中川辺)、水野史郎(中川辺)

〔保健衛生功労〕 佐伯さあ枝(上川辺)、井戸芳子(上川辺)、江口弥生(上川辺)、垣下公子(中川辺)、加藤せつ子(石神)、加納良子(中川辺)、木下佳子(中川辺)、肥田幹子(比久見)、福田八重子(中川辺)、松村武子(中川辺)、山田耕造(中川辺)

吉田幸江(中川辺)

〔公共事務功労〕 白村正市(上川辺)、木下智司(下川辺)

村上嘉廣(下飯田)、池田承徹(西栃井)、石井周重(八百津町)、小川壽郎(上川辺)、桑畑康彦(上川辺)、高橋和彦(鹿塩)、林治男(上川辺)、船戸正(中川辺)

〔災害防護・救助功労〕 長尾幸行(中川辺)

〔交通安全功労〕 鈴木成壽(西栃井)、岩井久幸(中川辺)

大脇治(比久見)、田口茂義(中川辺)

〔その他〕 佐伯泉(下吉田)

井戸喜男(鹿塩)

〔感謝状〕 株式会社大垣共立銀行、東濃信用金庫、フジカ化成株式会社

式典



川辺町合併



PM2:00すでに長蛇の列

町合併四十周年ならびに飛騨・美濃合併百二十年周年を記念して、午後三時三十分からはCBCラジオ「荒木とよひさの明るく元気にヨイドーン」の公開録音を行いました。

このイベントは町として初めての試み。どれだけの人が集まってくれるだろうかと心配でしたが予定の二倍以上の千五百通もの応募がありました。そして抽選のうえ当日は約六百人に参加してもらいました。

この番組は人気が高いため、一番のりが来場されたのは開演の五時間前。一時間前には長蛇の列をつくり開場を待ちました。

この日、三週分の収録を約二時間三十分かけておこない



ました。演歌歌手の歌の披露と町からのゲストを交えての楽しいトークショーをおこないました。

最初に新人演歌歌手、田川寿美さんが登場すると会場からは待つてましたとばかりに大きな拍手が起きました。第一

週目となる収録分はポットについてのトークをおこない、遠藤町長が最初のゲストとしてステージに登場。詰めかけた聴衆に合併四十周年のお礼とポットの町としてのいろんな大会を紹介しました。

さすがの町長も少し緊張気味。司会者の質問にどぎまぎすることもあり、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

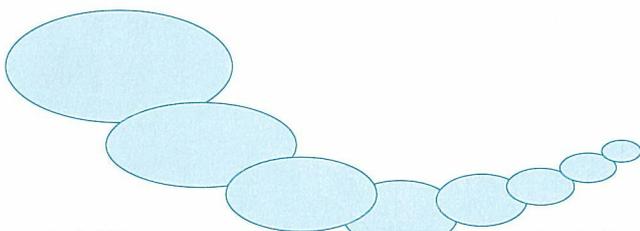
二週目の収録分は



愉快的トークをひろげる高山巖さんと前島博子さん

町の歴史について触れました。長保有紀さんと町史編さん室長の木下尚年さんが綱場で栄えた頃の川辺町を紹介しました。

そして三週目となる収録分はニューアダルトミュージック界の先駆者、高山巖さんが登場。町からは商工会婦人部長前島博子さんがゲストとしてステージに上がり、川辺おどりなどの話で大いに盛り上がりました。最後に大ヒット曲「心凍らせて」を熱唱し幕を閉じました。



飛騨・美濃合併120周年記念

記念 イベント

下水道

公共下水道に関する 条例が決まりました

川辺町の流域関連公共下水道が、石神、中川辺、西栃井、下川辺地区の一部で、平成九年四月からいよいよ使用できる見込みとなりました。

これに伴い下水道使用料などを規定した「川辺町下水道条例」、下水道受益者負担金について規定した「川辺町公共下水道事業受益者負担に関する条例」が六月定例会で可決されました。主な内容は、次のとおりです。

(一) 川辺町下水道条例

○下水道使用料

下水道使用料は、使用される方が毎月下水道へ排出した汚水の量(使用水量)に応じ、表1により算出した額が毎月の使用料となります。

[表 1]

基本使用料	従量使用料 (1立方メートル当たり)	
1,500円 (10立方メートルまで)	10立方メートルを超え50立方メートルまで	140円
	50立方メートルを超え100立方メートルまで	150円
	100立方メートルを超え200立方メートルまで	180円
	200立方メートルを超えるもの	210円

*この表により算出した額に消費税が加算されます。

○使用水量

下水道使用料の算定の基礎となる使用水量は、次のとおりです。

・水道水を使用する場合は、水道の使用水量が下水道の使用水量となります。

・水道水以外の水(井戸水等)を使用する場合は、町が設置する量水器により計算した使用水量とします。ただし、一般家庭で井戸水等を使用する場合は量水器を設置せず、表2の認定水量となります。

・工場等の事業所が水道水と井戸水等を併用する場合は、それぞれの使用水量の合計となります。

・一般家庭が水道水と井戸水等を併用する場合は、表2の認定水量と水道水の使用水量のいずれが多い方の使用水量となります。

・製氷業など営業を営まれる方で、営業に伴い排除する汚水の量と使用する量が著しく異なる場合は、申告により汚水量を認定することとなります。

下水道は、施設の機能の維持や適切な管理のために、皆さんが設置される個人の排水設備でも、法令などの基準に適合したものが必要となります。このため必要な技能を取

[表 2]

世帯人員	1使用月当たりの認定基準水量
1人	15立方メートル
2人	24立方メートル
3人	26立方メートル
4人	28立方メートル
5人	30立方メートル
5人を超え1人増すごとに	2立方メートル

○宅内排水設備工事

下水道が使用できる区域をあらかじめ皆さんにお知らせをします。そして工事着手前に排水設備の構造等について法令などに適合するか確認のため、確認申請を町に提出していただき、そのあと水洗便所への改造工事や敷地内の排水設備工事を行っていただくこととなります。なお完成後は、町職員が検査を行い、検査済証をお渡しします。

○指定工事店制度

下水道は、施設の機能の維持や適切な管理のために、皆さんが設置される個人の排水設備でも、法令などの基準に適合したものが必要となります。このため必要な技能を取

得していることや必要な器材等を所有していると町が認め指定した「排水設備指定工事店」が排水設備などの工事をできることとしています。

(二) 川辺町公共下水道事業 受益者負担に関する条例

○受益者負担金の対象

下水道の整備によって、その区域の環境が改善され、また土地の受益性が増し、利用価値がぐんとアップします。ところがその建設に多額のお金を使うのに、下水道の整備によって得られる恩恵を受けるのは、下水道が整備された地域だけです。そこで下水道整備によって利益を受ける方(受益者)に土地の面積に応じて、受益者負担金をお願いするものです。

○受益者

下水道を整備する区域内の土地の所有者です。ただし、その土地に質権や建物の所有を目的とする地上権、使用賃借または賃貸借による権利を有している場合はその権利者が受益者となります。具体的には次の図のとおりとなります。

(7) 広報かわべ No.325

単位負担金額は、建設費と整備面積によって算出しますが、下水道の整備には長い年月がかかり、また整備する地域によって建設費も変動してきます。そこで三百二ヘクタールの計画面積のうち、現在、事業認可を受けている百七十ヘクタールを第一負担区として単位負担金額（土地一平方メートルあたりの金額）を定めました。第一負担区の単位負担金額は四百二十円です。

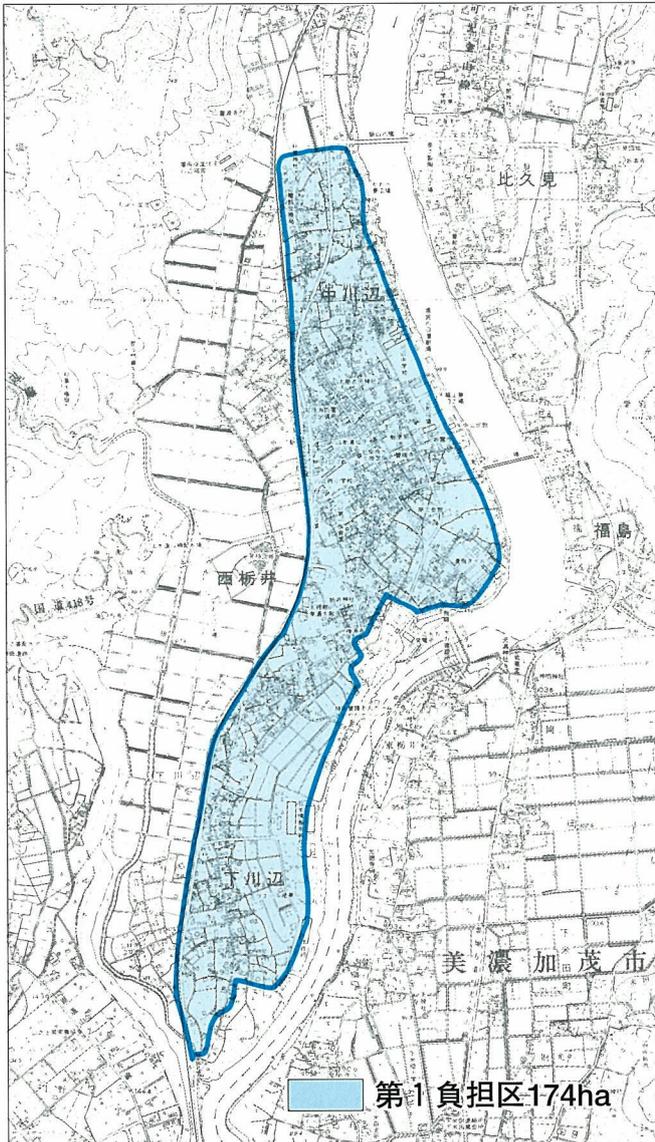
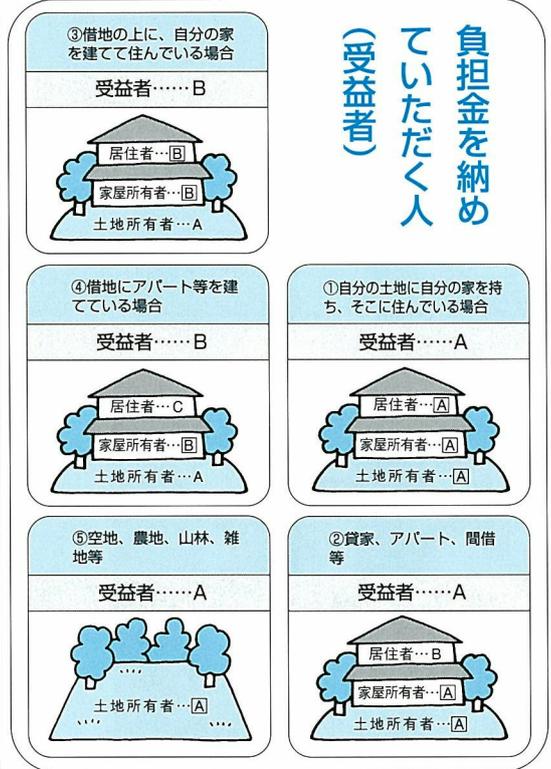
整備した翌年度に土地の所有者の方の申告により、受益者負担金をお願いすることになります。例えば平成九年度からお願ひする方は平成八年度までに整備された区域に土地を所有する方となります。納付方法は五年分割です。また、各年度分をさらに四期に分割し二十期で納付をしていただきます。ただし、一括納付を希望される方は、一年分を単位として納めていただく

○単位負担金額

○賦課時期・納付方法

受益者負担金は一平方メートルあたり
四百二十円です。

(第一負担区)



こともできますし、五年分を一括で納付することもできます。一括納付していただきますと前納報奨金が交付されます。例えば五年分を一括納付されますと約十五・六%の前納報奨金が交付されます。

○減免・徴収猶予
受益者負担金は、土地の利用状況や下水道の使用状況とは無関係に賦課されますが、公共性、公益性のある土地などは、申請により減免の対象としています。また土地の利用状況が農地である場合や災害等の場合は徴収猶予を申請

により認めることとしていきます。

(三) 水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給制度
宅内排水設備の必要資金のために、融資のあっせん及び借入利息の二分の一の利子補給を行います。詳しくは今後、広報などでお知らせします。

下水道使用料計算例

1 か月30立方メートル水道水のみを使用した場合
基本使用料 1,500円
従量使用料 140円×20立方メートル=2,800円
合計 4,300円
(この金額に消費税を加えた額が下水道使用料となります。)

受益者負担金計算例

区域内に200平方メートルの土地を所有している場合
200平方メートル×420円=84,000円
1 回分の納付額 84,000円÷20回=4,200円
5 年分一括納付した場合の前納報奨金は13,120円です。

まちの 話題



ここにもいたよ

——カワゲラウォッチング——

7月17日、西小学校の6年生の児童69人が雄鳥川下流でカワゲラウォッチングに挑戦しました。これは河川に生息する水生生物を調査することにより、水質の状況を判定するものでカワゲラがいればその川はきれいとは判断されます。

川の虫を見るのも触るのも初めての子ばかりで、川底の石を拾ってはもっぱら男子児童が虫を捕まえる役になっていました。

「海の日」を祝う

——湖面を楽しむ——

今年から祝日となった7月20日の「海の日」海洋センターでは記念マリンスポーツ大会がおこなわれました。これは、この祝日をきっかけにもっとカヌーやボートを楽しんでもらおうと企画。最初は流れ落ちる汗も気がつかぬほど緊張気味に漕いでいましたが、時間が経つにつれ笑顔もこぼれるようになりました。また、親子づれにはセーリングカッターが人気でした。



町の施設を訪れる

梶原県知事来園

7月4日、梶原岐阜県知事が第二保育園とさわやかナーシング川辺を視察されました。

県内でも老人福祉施設と保育園が併設され、いろいろな行事でお年寄りと園児が交流をしている例が無いので今回の訪問となりました。

園児たちの明るい元気な姿に知事も終始にこやかでした。

このほど川辺中学校の生徒はボランティア体験学習をおこないました。

学校で希望者を募り34人が参加。

この日は社会福祉協議会のホームヘルパーとともに一人暮らしの老人宅を訪問し、掃除や食事の準備などを手伝いました。

みんなのキラキラした目がとても印象的なひとときでした。



川辺中学校

今できること！



これはきついぞ

——エルゴメーターに挑戦——

7月5日海洋センターで可茂地区体育指導委員研修会が行われました。この日は各市町村で軽スポーツの普及を務める体育指導委員およそ120人が漕艇を経験しようと川辺町に集まりました。しかし、天候不順のため室内用練習機(エルゴメーター)を体験。優雅に見える漕艇も実際には全身運動でかなりきついことを身にしみて感じていました。

交通安全にひとやく

——交通指導所開設——

7月15日、国道41号の下麻生地内で交通指導所が開設されました。これは夏の交通安全県民運動週間にあわせて開設したものでシートベルトの着用や安全運転を呼びかけました。

当日は加茂警察署の協力で路側帯に設けた指導所に車を誘導、町交通安全協会婦人部らが田中芳子さん(福島)や保育園児が作ったマスコットなどをドライバーに手渡しました。



なかなかつかめないよ

——マスつかみ——

梅雨が明けたかと思えば、連日の酷暑日。うだるような暑さに大人たちは文明の利器に頼りがち。しかし、子どもたちにはこの暑さもまぶしい太陽も元気の源。

第一保育園では、お泊まり保育の一貫でマスのつかみ取りをおこない、水しぶきと歓声をあげながら逃げるマスを追いかけていました。園児らはまたひとついい体験をしました。



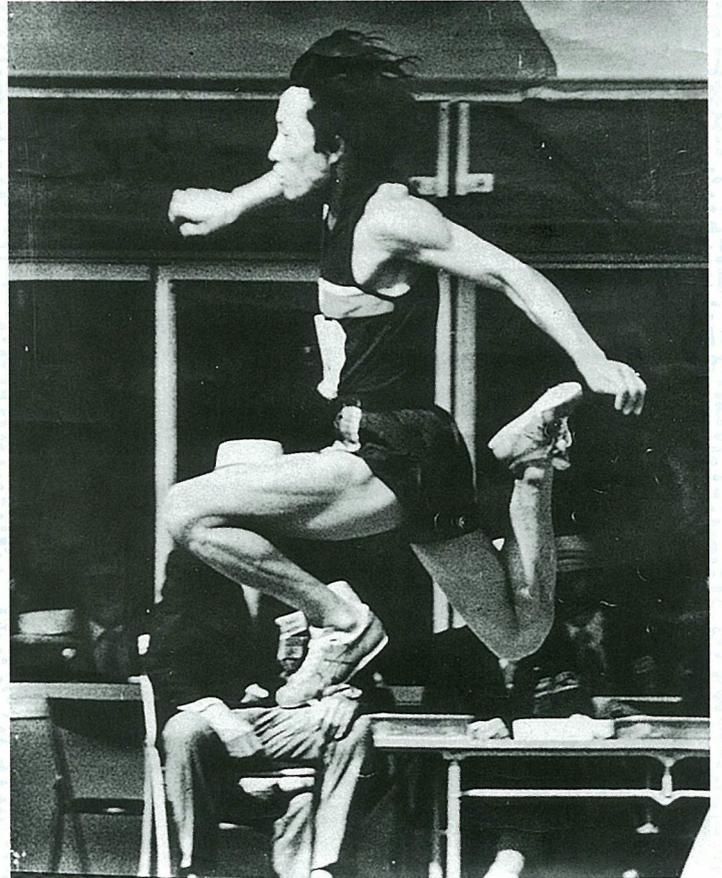
川辺町赤十字奉仕団(天地光子委員長 団員二十一)はこのほど、町内の寝たきり老人十五人のお宅を慰問。手作りのねまきをプレゼントしました。



小栗 雄太郎さん
平成八年三月二十四日に執行された参議院補欠選挙において、当町の選挙管理委員会委員長の功労が認められ、このほど岐阜県選挙管理委員会より表彰を受けました。

表彰

偉大なるオリンピック選手



昭和四十七年六月某日。

真つ青の空に久しぶりの太陽が大いばりて居座っている。よく整地されたグラウンド。まわりを覆う木々も昨日の雨で緑が新鮮に映る。

額の汗を手で拭い、軽く跳躍をして、彼は再び走り出した。ミュンヘンへの出発まであとわずか。初めてのオリンピック、初めての大会。高鳴る胸を押さえるかのようにピッチをあげる。ひとつひとつの筋肉がうれしさのあまり、彼の意思とは関係なく動いて

いるようである。

彼は陸上・三段跳びで世界に挑戦する。

二十四年たった今、アトラクタではオリンピックが開催されています。競技会場では各国の選手たちが時間や距離、そして自分と戦い続けています。

故井上敏明さんはこの川辺町でただ一人、二度のオリンピックに参加した偉大なる選手です。

オリンピックイヤーである今年、小さな町からでた、この偉大なる選手についての輝かしい功績を紹介します。

故井上敏明さん（以後、彼と記します）は昭和二十六年川辺町福島で生まれた。

小学生時代、体格はといえば大きいほうでなく、食べ物の好き嫌いも多く、どちらかといえば体の弱いほうでした。しかし、走るのだけは誰にも負けないのが彼の自慢でした。

走るのが何よりも好きだった彼は、中部中学校（現川辺中学校）に入学すると同時に陸上部に入部。走り幅飛びをやってみたところ、思っていた以上に跳ぶことができ、三年生の時に出場した岐阜県陸上大会では三位に入賞。

陸上を続けたい、もっと遠くへ飛びたい。こんな気持ちをもち始めた彼は迷う事なく陸上の名門、大垣工業高校に進学を決めた。

とはいっても、その当時の交通事情は決して良いとは言えるものではなかった。自宅から高校までは片道二時間余

りもかかり、五時三十分に起床せねば早朝練習に間に合わないのである。そして、授業後は三時間の部活動を済ませ家に着くころには時計の針は十時を指している。これの繰り返しである。もちろん土曜日、日曜日、そして暑さで気が遠くなるような夏も、寒さで足の感覚がなくなるような冬も、陽がのぼっている限り練習が続く。まさに陸上に始まり陸上で終わった高校三年間であった。

この高校時代、陸上部顧問であった松永武彦先生（前大垣工高校長）は彼に三段跳びのすべてをたたきこんだ。

嫌というほどの基礎の反復練習。いつ終わるかもしれない走り込み。何度グラウンドに倒れ伏したことが。しかし、彼は一度だって練習を休もう、陸上をやめてしまおうという気持ちにはならなかった。むしろ、自分の限界に挑むかのように先生の指導のまま練習を続けた。この三年間が彼の大きな糧となり、彼の人生に大きな影響を与えた。

出場した全国高校総体、国民体育大会ではともに準優勝。

特集



このまちを愛した

そして、彼はもつと大きな夢
に向かい歩き始めていた。
高校卒業後、法政大学に入
学。ここでも三段跳びの練習
に明け暮れた。

大学での彼の活躍は目を見
張るものがあった。記録もお
もしろいように伸び続け、二
年生のとき初めて海を越え、
アジア大会に出場すること
になった。結果は肉離れによる
棄権という、彼にとつては今
まで感じたことがない屈辱的
なものとなった。

しかし、この結果が彼を奮
起させることとなり、今まで
以上に練習を積み重ねた。

そして昭和四十七年、四年
生の時、ミュンヘンオリンピッ
クへの切符を手にすることが
できた。自分の今までの成果
を試す絶好の機会である。

並み居る強豪を押し退け予
選を通過。決勝へと駒を進め
た彼のまわりには、一m九十
cmほどの長身の選手ばかり。
まるで高い棒の中に立って
いるようであった。その光景と
は裏腹に、彼はいつものよう
に落ち着き、顔には笑みまで
こぼれていた。夢の扉に手が

かかったのである。

彼は、今まで苦勞をかけた
家族を思うかのように高い空
を見上げた。そして、大きく
深呼吸をし助走に入った。三
つ目のジャンプで空を駆け長
年の夢をつかんだ。記録は十
五m八十八cm、世界十二番目
のジャンパーとなった。

その年の彼はすごかった。
帰国後すぐに参加した鹿児島
国体では十六m六十七cmを跳
び日本記録を塗り替えた。そ
してこの記録はなんと九年間
も破られることはなかった。

— 故 井上敏明選手の主な成績 —

昭和47年	第20回 ミュンヘンオリンピック	12位
47年	国民体育大会(鹿児島) 日本記録樹立	優勝
48年	モスクワユニバシアード大会	6位
49年	全英選手権大会	優勝
49年	ストックホルム国際大会	優勝
49年	ヘルシンキトップゲーム	優勝
49年	第7回 アジア競技大会(テヘラン)	優勝
51年	第21回 モントリオールオリンピックに出場	
52年	ワールドカップ大会(ジュッセルドルフ)	7位

一線を退いたあと彼は

ふるさと、川辺に帰って
きた。過去の栄光にとら
われる事なく、少しでも
多くの町民がスポーツの
楽しさを知り、好きにな
ってもらうことを次の目
標としたのである。スポ
ーツ少年団の育成会長、体育
指導委員などを務め、町のス

ポーツ振興に大いに貢献した。
しかし、平成五年二月、不
幸にも彼は四十二歳という若
さでこの世を去った。

いつもこの町を愛し、自分
のため、そして家族のために
前に進み続けた彼を私は誇り
に思いたい。

追伸

彼が二回目のオリンピック
出場を決め、母校である川辺
中学校を訪れたあの日。真っ
赤なブレザー。真っ白なズボ
ン。そして胸ポケットに縫い
込まれた日の丸を今でも私は
覚えています。

この記事を書きたいと申し
出たところ、資料などを快く
お貸ししていただいたご家族
の皆さん、本当にありがとう
ございました。



選手の皆様へ

家族や友人、
そして郷土の人すべてが
応援しています。



教育雑感

いじめられっ子

加茂郡教育研究所長 田口英作

今から五十年前の話です。戦争が終わって間もない頃の大人たちには、子供の世界をのぞいてやるような、暮らしの余裕がありませんでした。

父の転勤にしがたって転校させられた私は、新しい学校で毎日のようにいじめられました。学校には兄や姉もいませんでしたが、世の中の雰囲気もあつたのでしよう、いじめられていることを誰かに話して助けを求めるなどという事は、当時の私にはとてもできないことでした。

幼い私は、(もし、いじめられるわけがはっきりすれば、逃れる手立てが見つかるとも知れない)と、単純に考えました。そして、その理由をさぐろうと試みました。

しかし、いじめっ子たちの口実は、毎日のように違って

いたのです。なんとも理解できかねるささいなことが次々にいじめの口実に使われました。

しばらく観察した後で私が出した結論は、(結局、理由はなんでもいいわけだ。しいて言えば、ぼくの存在そのものが気に障るといふことらしい。)という救い難いものでした。

当時私の父親は、私やいじめっ子たちが通う学校の教師でした。ですから、時には(父に訴えてみようか)などと思つたこともあります。

しかし、教師の子どもというものは、がいてそういうことをしたがるものもありません。その上、私の父の場合、多分「なぜいじめられるのだ?」と聞くに違いないことも分かつていました。そういう時いたい何と答えたいのではありません。例えば私が「みんながぼく

のことを嫌いなんだ。」と言つたり、「お父さんが先生だからいけないんだ。」と言つたとして、父にできることがあるとも思えません。(父が困るだけのことだ。)そこまで考えて、私はやっぱり父に訴えはしませんでした。

私へのいじめは、その後も半年余りは続いたと思います。そして、ようやくいじめが止んだ時、私は人の顔色ばかりを気にする、嫌な性格の少年になってしまいました。

今ほど、「いじめ」が注目されている時代はありません。いじめられやすい子にとつて、これはとても有難いことだと思えます。そして、嫌な性格の子供をふやさないために、もっともっと子供の世界をのぞいてやってほしいとも思うのです。

保険税

※必ず期日通りに

国保を運営する費用は皆様方に納めていただく保険税と国の負担金です。

保険税を納めていただかないと国保の財政は崩壊してしまいます。

必ず期日通りに納めましょう。

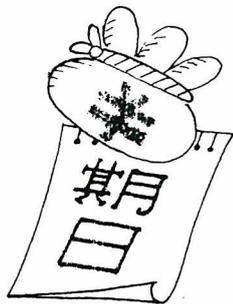
※保険税のきめ方

国保の場合は、その年度の医療費などの総額がどのくらいになるか推計し、その額から国庫負担金や補助金などを控除した額を、保険税として各世帯に割り当てます。

割り当ての基準は次のとおりです。

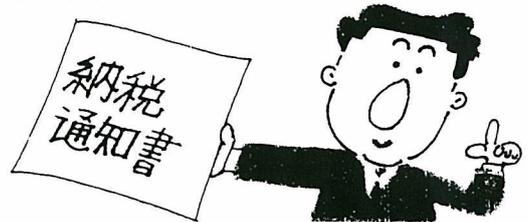
- 1 各世帯の所得などに応じて課税する応能割
- 2 被保険者1人当たりあるいは一世帯当りに定額を課税する応益割

低所得者世帯に対しては応益割を軽減する措置がとられています。



※保険税の通知

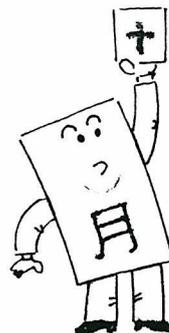
保険税がきまつたら納税通知書でお知らせします。年度の途中で職場の健康保険に入ったりやめたりしたときは、世帯主の届出により、そのつど計算し直します。



※被保険者となった月から

保険税は被保険者となった月から納めます。

被保険者となった月とは、市町村で、被保険者の届出をしたときではなく、他市町村から転入してきた日、あるいは職場の健康保険をやめた日など、加入の資格の発生した日です。届出が遅れると、被保険者となった月までさかのぼって、保険税を納めなければなりません。



元気です



木下 ゆうり ちゃん (3歳2ヶ月) = 中川辺
(木下章司さん・直美さん 長男)

川辺の自然

④

タイリクバラタナゴ

以前はたくさんいた生物が、だんだん少なくなっていく一方、そこにはいないはずの生物がいつの間にか棲みついでいて驚くことがあります。近頃は川辺ダム湖にもタイリクバラタナゴという魚が棲みつくようになりました。

このタイリクバラタナゴは、その名前が示すように昭和十年代に中国大陸から日本に入

ってきた魚です。体長は五〜六cmで、体高が高い割に体の幅が薄っぺらな小型の魚です。特に雄は青緑色の中にバラ色が見混じった熱帯魚のような感じのする美しい体色をしているので、鑑賞魚としてもよく飼育されています。

日本にはもともとニッポンバラタナゴという、このタイリクバラタナゴに似た固有の

◇おからドーナツ◇

【材料 (10コ分)】

薄力粉	230g
ベーキングパウダー	大さじ1弱
おから	130g
バター	30g
さとう	80g
鶏卵	大1個
牛乳	40cc
揚げ油	

① 薄力粉とベーキングパウダーを合わせてふるい

【作り方】

- ② ボールに鶏卵を割りほぐし、牛乳、さとう、おから、溶かしたバターを入れてよく混ぜる。
- ③ ②に①を入れ、耳たぶのかたさに練る。
- ④ まな板に打ち粉をふり、

だーいすき

柴田栄養士

- ⑤ 一センチの厚さにのばし、ドーナツ型で抜く。
- 中温の油で揚げる。
- ※ おからには食物せんいが多く含まれているので、日常の食生活に、もっととり入れたい食品です。



美しいタナゴが、岐阜県の西濃地方から西日本にかけて生息していましたが、この侵入してきた繁殖力の強いタイリクバラタナゴに棲み場所を奪われて、今では日本の絶滅危惧種に指定し保護しなければならぬほど数が少なくなっています。

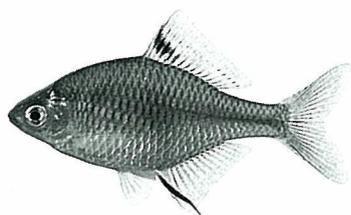
タイリクバラタナゴに限らずタナゴの仲間は変わった繁殖の仕方をする。産卵期になると雌は長い産卵管という管を腹から伸ばし、これで二枚貝(カラスガイやドブガイ

など)の体の中へ卵を産みつけるのです。卵は外敵に襲われない安全な貝の中でふ化し、小さな稚魚に育ってから外に出てきます。

従って、タナゴ類は二枚貝がいないと繁殖できないことから、川辺のダムにもドブガイ等の貝が相当いると思われる。

川辺ダム湖に生息するタイリクバラタナゴは、放流されるアユやコイの稚魚に混じって入ってきて繁殖したものと考えられます。このダム湖に

栗山 園彦



季節のスケッチブック

～夏の主役は子どもたち～



(下吉田・杉山さん宅にて)



3mを越す
ひまわり



川遊び
(第一保育所)

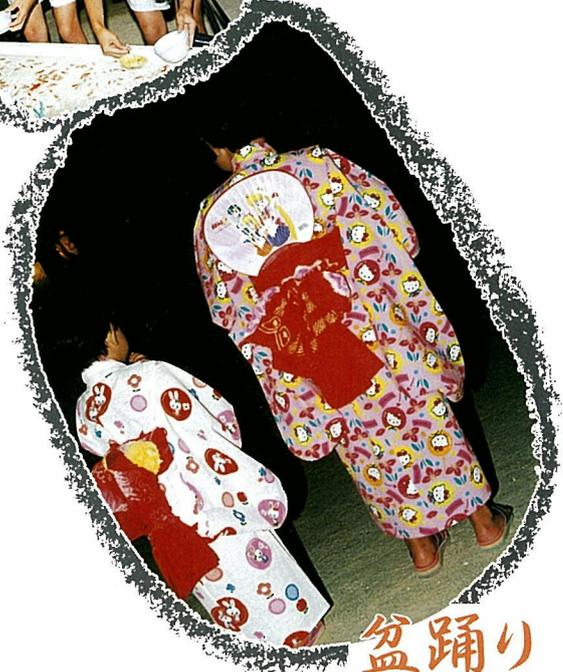


スラックホーク



昆虫採取に
いざ出陣!?

(西小・カワゲラウォッチング)



盆踊り
(比久見盆踊り大会)

お知らせ

お知らせ

ひらおか みきちちゃん(6歳) 〇石神
第二保育園
〈おはなばだけ〉



新役員さん紹介

町農業委員会

このほど町農業委員会委員の改選が行われ、次の皆様に決まりました。

委員会では、農地などの売り買いや貸し借りなどについて公正な審査。農地の有効利用と流動化の推進役や農家に関する法律や税金、金融などについての相談役など地域農業と農地の守り手として、また、地域農業振興のリーダーとして活躍されます。委員定数は十五、任期は三年です。

〔一般選挙区〕木澤三好(鹿塩)、平岡昭二(石神)、佐伯武善(比久見)、桜井省三



(下川辺)、山田昇(下飯田)、西垣利之(中川辺)、田原芳郎(西栃井)、武市邦男(上川辺)、中島和矩(中川辺)、横山多賀士(福島)、佐伯邦博(下吉田)、井戸正二(下麻生)

〔議会推薦〕遠藤稔(中川辺)、平岩求(中川辺)
〔農協推薦〕大脇壽伸(比久見)



農業

農地の所有地及び耕作地に関する申告について

町農業委員会では平成八年度農地の所有状況及び耕作状況、小作地に関する申告書の取りまとめを行っています。

この申告書は農地法第八十四条に基づくものであり、この申告書を提出されないと農地の移動・売買等ができないなど不都合が生じますので関係者は必ず九月十五日までに提出してください。
なお、農業改良組合に加入されている人は改良組合長から申告用紙の配布があります。また、改良組合未加入の方は町農業委員会に申告用紙があります。

入札

町有林のマツタケ

採取権の入札

次の山林のマツタケ採取権を入札(競売)します。
〔山林所有地〕上川辺字間見峠四一九九一、面積三・六ヘクタール

〔採取期間〕九月十三日から十一月八日まで
〔入札資格〕町内在住者
〔入札日時〕九月五日(木)午前九時三十分から

〔入札場所〕役場三階第三会議室

〔売却方法〕競争入札
〔落札〕入札金額の最高額者、ただし、予定価格に達しないときは再入札、またはとりやめに行うことがあります。
〔合札〕抽選
〔落札者〕所定の契約書提出
〔契約金〕落札金額の10%以上
〔買受代金〕九月十日までに全納のこと
〔問い合わせ〕役場農林課
☎五三二二五一一

文化財



教育委員会では文化財保護審議会の答申を受け、次の三件を町指定文化財としました。

〇青面金剛像

大北(中川辺)地区の庚申講中に伝わる仏像。旗本大嶋

氏から拝領したものと推定され、厨子には明和二年(一七七

六五)正月、矢嶋八佐衛門良充との墨書がある特異な金剛像である。
〇能古山入会江戸幕府裁決状
春日神社(鹿塩)所蔵の二メートル四方の裁決状である。宝永年間から明治年代まで論争された入会地の諸文書のうち、宝永五年(一七〇八)江戸幕府から直接交付されたもので、幕府奉行十一名の署名・捺印がある。
〇大谷山八十八ヶ所巡拝地
秋葉神社(中川辺)にある巡拝地で、嘉永三年(一八五〇)旗本大嶋氏が開基した「濃州八坂百社」の名称が残る地域である。明治年代以降、川辺町内外の奇進者によって、百体以上の各種石像仏が奉納され「八十八ヶ所巡拝地」として尊崇を集めた。



募 集



川辺町社会福祉協議会職員

「職種」社会福祉協議会事務職員

「応募資格」▼高等学校または同等以上の課程を平成九年三月卒業見込みの方

▼町内に在住し、心身ともに健全で社会福祉に関し理解と熱意を有する方

「採用予定人員」男子一人

「応募期限」八月三十日(金)郵送の場合は八月三十日の消印まで有効

「申込方法」町社会福祉協議会または役場住民課福祉係窓口にて備え付けの採用試験申込書に必要書類を添付して申し込んでください。

「提出先」石神一二八番地「やすらぎの家」内、町社会福祉協議会事務局

「試験日時」九月下旬(応募者に別途通知)

※詳しくは(社)川辺町社会福祉協議会事務局まで ☎五三二二

「障害者ふれあい福祉フェア(財)岐阜県身体障害者福祉協会では障害者ふれあい福祉フ

エアを開催します。今、その作品を募集しています。

「期日」九月十三日から九月十六日までの四日間

「会場」マーサ21内(岐阜市正木一五九九)

「募集対象者」県内に居住する障害者(児)

「出品作品内容」障害者(児)が自ら製作した作品

「申込期限」八月二十二日

「申込及び問合せ先」川辺町役場住民課

県行政情報センター

情報技術職員の募集

「資格」大学・専門学校などを来年三月卒業見込みまたは卒業後三年以内で、かつ、昭和四十六年四月二日以降に生まれた方

「採用予定」五人程度

「勤務地」岐阜市、大垣市、高山市、多治見市のいずれか

「第一次試験日」九月二十日

「試験場所」岐阜市内

「申込期限」九月九日まで

「募集要項の請求・照会」同センター総務課(岐阜市六条南二一十一)岐阜産業会館

六階 ☎〇五八一二七二一六(八二一)

県民手帳



予約受付開始

皆さんに親しまれている「平成九年版県民手帳」が県統計協会から発行されます。

県勢、市町村勢が一目でわかる数値を掲載した各種統計資料、日常生活に役立つ事項などを収録した便利で使いやすい手帳です。

現在、予約の申し込みを受け付けています。

「サイズ」一六・九cm×九・一cm

「総ページ数」百七十六ページ

「表紙」ソフトビニール(紺・エンジ・グレー・サックスブルーの四色)

「内容」日記編、統計編、名簿編、生活編

「価格」四百七十円

「申込期限」八月二十三日

「配布時期」十一月月上旬

「申込先」企画課(各地区区長さんを通じて連絡します。)

融資制度



生活資金・住宅資金は

岐阜県労働金庫で

町では労働組合のない企業

相談員

身体障害者相談員

身体障害者(児)の方の身近な問題について相談に応じたり、役場などの関係機関の業務への協力や地域活動の中心となって活動しています。

▼長谷川勝幸Ⅱ上川辺(☎五三三四四〇)▼井戸和之Ⅱ中川辺(☎五三二一六三)

▼石井郁夫Ⅱ下飯田(☎五三一四八五五)

※任期は平成八年七月一日から平成十年六月三十日まで

精神薄弱者相談員

精神薄弱者の方々の身近な問題について相談に応じるとともに、福祉事務所(役場)など関係機関の業務への協力や地域活動の中心となって活動しています。

▼西村克己Ⅱ中川辺(☎五三一四九二二)

※任期は平成八年六月一日から平成十年五月三十一日まで

母子協働員

母子家庭および寡婦の就職・教育などの相談に応じます。

▼栗山美貴子Ⅱ中川辺(☎五三三四四七〇)▼渡辺幸子Ⅱ中川辺(☎五三二一〇五八)

▼中川辺(☎五三二一〇五八)

▼中川辺(☎五三二一〇五八)

▼中川辺(☎五三二一〇五八)

事故防止



今、県では「シートベルト着用日本一・ぎふ」運動を展開しています。

しかし、幼児のシートベルトの未着用による被害が増加しています。チャイルドシート

トの装着はかわいいお子さんを守る唯一の方法です。

鑑定品募集

あなたのお宝を “中島誠之助”が鑑定!!

可茂広域行政事務組合では、来たる九月二十二日(日)花フェスタ記念公園で「Com eon・かもん・可茂!」を開催いたします。今、その中で行われる「いい仕事発見可茂発ふるさと鑑定紀行」への出品者を募集しています。

あなたや家族がお持ちの書画・骨董・陶磁器など古いものなら何でも「開運!なんでも鑑定団」同様に中島誠之助さんが鑑定します。

鑑定を希望する方は応募用紙に必要事項を記入し写真とともに下記まで送付ください。

応募鑑定品の現物は受け付けいたしません。

なお、写真鑑定の結果、審査に通過された方のみ当日出演を願います。

「募集締め切り」八月三十日(金)必着

「郵送先」美濃加茂市太田町三四三一一 美濃加茂市役所内可茂広域行政事務組合 鑑定品募集係

※詳しくは左記郵送先か川辺町役場企画課(☎五三一二五一一)まで

暑く活動的な夏がやって

きました。暑さなど平気とかきやすく、食欲もなくなる

からいやだという人もいます。そんな人は、

冷房のきいた部屋がいちばん好きと言われるかもしれ

ません。



しかし、最近この冷房で体調をくずす人が増えて

ます。外気温との差が五度以上

になると、自律神経のバランスをくずし、次のよう

な症状を起しやすいのです。夏風邪のようなものや、

下半身の冷え、神経痛、関

節痛、下痢、腰痛。女性では

生理不順を訴える人が多いよ

うです。また、夏は心筋梗塞や狭心

症の発症率が少ないとされて

いましたが、最近増加の傾向

にあります。これも冷房の普及

が主な原因と考えられます。

暑さを上手にのりきるには……

暑い戸外から冷房のきいた

部屋に入ると、体の表面の血管が収縮し、心臓への負担が

急激に増えて発作が起きやすくなるのです。

冷房対策は、冷房を弱める

ことが一番ですが、オフィス

ではそうはいきません。

スカート着用女性には深

刻な問題です。

下着を厚めにする、靴下を二枚にする、膝がけをお

ける、カーディガンをはお

るなどの工夫が必要です。

また、寝るときには、きちんと

パジャマを着て、必ず冷房を止めること

です。八月も半ばを過ぎると、

昼間は暑くても、朝方はぐっと気温が下がってきます。

冷房をかけたままでは、

たり、窓を開けたままでは、寝冷えをしたり、風邪をひ

くことになりま

す。暑さと仲良くつきあえる、

そんな工夫をして、夏を健康的に過ごしたいものです。

おめでた おくやみ

※住民票を基準に掲載(掲載を希望されない方は、届出の際に住民課窓口)に申し出ください。

◆6月中の届出◆

―出生(上から住所・出生児・父親・性別の順)―

中川 鳴尻真衣優 幸博 女

西柝井 各務 優月 博行 女

西柝井 ミルクゴハゲラ インクチツネオ 女

下川 鈴木 貴也 靖之 男

鹿 塩 井戸 喜哉 喜文 男

比久見 佐伯慎太郎 慎一 男

比久見 肥田亜沙美 光重 女

比久見 肥田 真司 邦夫 男

―死亡(上から住所・死亡者・世帯主の順)―

中川 高橋 昌志 横田 紀子

中川 熊澤千恵美 吉田 益穂

西柝井 吉川 加奈 杉本 真一

西柝井 堀江 光浩 若林 覚

福島 山田 竜司 河合佐登子

福島 横山 紀子 川畑 泰伸

―結婚―

石神 堀江 寛己 高木 博之

石神 平岡 善伸 杉山久美子

西柝井 辰巳 幾子 67歳 甲

下麻生 井戸 辰雄 79歳 本人

川辺町PRビデオ完成

「ボートとともに歩む町」 KAWABE

◎予約受付開始

お待たせしました。町のPRビデオが完成しました。昨年の五月から約一年掛かりで町の豊かな自然、春や夏のお祭りそしてマリンスポーツなどを収録。ふとしたことから二人の若い男女が川辺町訪れたことからストーリーが始まります。いろんな場所、いろんな出来事での町の人の暖かさに触れ、ボートを通じて協調性も学びながら人生にとって何が必要なのかを感じとっていくという物語です。



1本 1,250円

映像は二十一分間です。購入をご希望の方は、八月三十日(金)までに金額千二百五十円を添えて、役場企画課まで申し込みください。

「みんなで築く
魅力と活力あるまち」

みなさんの声を聞かせてください。
先日、各区長さんを通じて配布いたしました、川辺町第三次総合計画につきまして、ご意見、ご不明な点などがありましたら、役場企画課までご連絡ください。



川辺町の人口

7月1日現在 () 内は前月比

人口	11,271人	(-2)
男	5,548人	(+2)
女	5,723人	(-4)
世帯数	3,262世帯	(-5)

◆わたしたちの作品◆

さすが鹿の子絞りの夏帯は亡母がお米と換えくれしもの
考える心の隅に棲みいるか小悪魔またも攪乱はじむ
赤、赤と昼なお明るく咲くつつじ御堂のほとり音ひとつなく
笑われぬほどの文字おば書かんとて痺れゆく手に日記書き継ぐ
岩屋ダム囲む緑の葉末より慈雨滴れば水位上がらん
無農薬のキャベツに生を見つけたる紋白蝶のもつれて返し来
「ピチヨン」と夜更けの蛇口は響いて水琴窟の響き奏でり
生ま生ましき事件のことも知らぬげに六月の雨わが庭に降る
百姓の生活思いつつ代かきの泥ひと握り拳にもて遊ぶ
切り株より「生きる」叫びの聞こえて来てキウイは黄色の花をつけたり
盛んなる生命を見せて繁る樹の緑の向かい深く息吸う
かいわれ菜、ラディシユの赤、サニレタス彩盛り上がる五月の厨
静かなる真夜に砂吐くあさり貝故郷の潮騒聞きたしと思う
譲り葉は時代移ろいの具象みせ若葉は天へ古葉地向く

岩井 三千代
遠藤 正枝
栗山 米子
遠藤 豊
渡辺 節夫
長瀬 宗子
山田 志ま
山田 君子
紅谷 茂
肥田 節子
松岡 久美
横山 寿子
赤坂富美子
垣下 博子

川に沿う露今朝は濃し梅雨の底
葭簀立て世間を少し狭くせり
くちなしや女にだけの立話
万緑や馬鈴の響く塩の道
マネキンの豊胸あらわや夏衣
千躰の仏供養す牡丹寺
一徹に気負わず生きて茄子の花
昆布拾ふ日高荒磯の老漁師
通し土間涼し庄屋の大竈
短夜の点滴みつめいたりけり
新館の浜に競りだす海の家
花桐や生家に幾世の箱階段
山水の襖や峡も梅雨の景
ひと泳ぎして花火師の準備終ふ

佐伯美千代
名倉 晃子
渡辺 紀子
岩田美津子
岡本 行雄
矢島佐代子
村山 智一
交告 年夫
横田 穰
馬場 周一
木沢 信生
田原 伸子
横田 好明
矢田鹿苑子

秋の夜 趣味の句作に更け惜しむ
年増 熟れた姿が痺れ呼ぶ
崇拝 草鞋捧げて願かける
初恋 制服の思い出秘める
秋の夜 虫の秘曲に耳澄ます
望み 落葉の音も耳に澄む
嬉し涙 志野凌ぐ壺作りたい
崇拝 病む枕辺で友拝む
秋祭り 宇治橋渡り衫正す
秋祭り 担ぐみ輿に俵来る
あべこべ 虫の音響でてテレビ切る
初恋 弟子に星目置いて打つ
秋の夜 布子に星目置いて打つ
秋の夜 読むの窓へ月覗く
秋祭り 稲刈り上げて氏子集る

丹羽 美晴
山口 欽繼
西村 風外
杉山 香美
村瀬 深代
丹羽 美鈴
山口南天坊
加藤 章風
岩井 美世
馬場 路石
馬場 清流
長瀬 笑風
神田 柳糸
肥田 良仙
高井 言水

◆短歌◆

◆俳句◆

◆狂俳◆